

## 科学ゼミナール 地質の日記念 野外講座「郡山で化石をさがそう」

Memorial Science Seminar Geology Day outdoor course "trying to find a fossil in Koriyama"

郡山市ふれあい科学館

Koriyama City Fureai Science Museum

Goal 4, 15

5月10日は「地質の日」です。「地質」とは、大地を構成する地層、岩石、土壌などの性質のことです。地質の日は、地質への理解を推進する日として、アメリカの地質学者ライマンらによって日本で初めて広域的な地質図「日本蝦夷地質要略之図」が作成された5月10日と定められました。



そこで郡山市ふれあい科学館では、この地質の日を記念しまして、2018年5月27日に身近な郡山市内の地層から化石を発掘する講座「地質の日記念 野外講座 郡山で化石をさがそう」を福島県立博物館と連携して開催しました。

一般的には博物館などで見学する化石を、実際に発掘できるとあって、大勢の方が参加されました。発掘場所は郡山市で管理されている土地であるため、郡山市の許可を得て発掘を行いました。

はじめに、地層や化石について、さらに、ハンマーやタガネなどの発掘道具の使い方や安全面の注意点について説明して、化石発掘がはじまりました。参加者の皆さんは、化石の入った岩石を見つけると、夢中になって化石を掘り出していました。今回化石を発掘した地層は、「堀口層」と呼ばれる1200万～1500万年前の海の地層で、さまざまな貝の化石を発掘できました。このことから、郡山周辺は、大昔には海だったことがわかります。



化石の入った岩石を集めた後は、その岩石を持って科学館に戻りました。

科学館では、化石のまわりの岩石を取り除く「クリーニング」と呼ばれる作業を体験しました。参加者の皆さんは、小さめのハンマーと細いタガネを使って、化石を割らないように、まわりの岩石を少しずつ慎重に取り除きました。自分で発掘した化石だけに、皆さん真剣に取り組んでいました。



最後は、きれいになった化石を壊れにくくするため、化石のまわりにプラスチック樹脂を塗りました。さらに、発掘した日付やそれぞれの化石の和名や学名を記録したカードも作りました。

参加者の皆さんは、身近な郡山で化石が採れる驚きと、本物の化石にふれられる楽しさに満足されたようでした。